

～癒しのひととき！～

市街地広報「新さっぽろ自衛隊フェスタ2023」

自衛隊札幌地方協力本部は、令和5年7月1日（土）、2日（日）新さっぽろサンピアザ光の広場において広報活動を実施しました。

本広報活動は、新さっぽろサンピアザの協力を得て平成29年（令和2年及び3年は新型コロナウイルス感染症の影響により中止）から札幌地本が計画・実施している活動で、本年は、航空自衛隊北部航空音楽隊（三沢基地）の音楽演奏と隊長による空自の紹介のほか、第18普通科連隊及び第301保安警務中隊のオートバイの装備品展示を行いました。

併せて、制服等の試着、自衛隊クイズ、VR体験、南極の氷の展示及び鑑識体験を行いました。

今回実施した鑑識体験は、粉末法といわれる採取方法で、刷毛に鑑識用の粉をつけ、指紋が付いた紙や空き缶から指紋を採取する体験であり、マスク姿に手袋をした来場者からは「刷毛でなぞって指紋がとれる謎が解けた」との感想がきかれました。

また、北部航空音楽隊37名による演奏は、2階、3階の吹き抜けスペースの聴衆をも魅了する大盛況な音楽演奏となりました。

本活動には、約2,800名が来場し、自衛隊の魅力発信と親近感の醸成を図ることができました。

札幌地本は、全部員が「一丸」となり、部外関係組織と連携し、創意を尽くして各種広報活動を推進していきます。



音楽演奏



鑑識体験



オートバイ（警務用）乗車体験



制服等の試着



南極の氷展示